

SDGs とは

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



参考文献：国連ホームページ (<https://www.un.org/sustainabledevelopment/>)

「SDGs」は、「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称です。全ての国連加盟国が2030年までに、貧困や教育、環境など17の分野にわたる目標の達成を目指していて、「誰一人取り残さない」という大きな理念を掲げて、世界各国の人たちが取り組んでいます。

SDGsは、17の目標がバラバラに存在しているのではなく、それぞれが関連しています。「世界の事だから自分には関係ない」と思いがちですが、**実はみなさんの小さな取り組みの積み重ねが、地域や日本全体、世界の未来をよくすることにつながっているのです。** みなさんがSDGsを意識する際に大切なのは次の3つのPOINTです。

3つのPOINT

| | |
|---------|--------------------------|
| テーマの統合性 | テーマをつなげて統合して取り扱うことが重要です |
| 同時解決性 | 目標は関連し合っているので同時に課題を解決します |
| 協働性 | 世代や立場、国を超えて力を持ち寄る必要があります |



このワークブックでは、これらSDGsの観点となる部分に上記のマークを掲載しています。

それでも、何を意識すればよいのかピンとこないかも知れません。**そんな時はまず、自分が将来まで大切にしたい、残したいものを探すことから始めてみましょう。** そのために少しでも行動することが「持続可能性」につながります。

SDGsは前述のように複数の問題が絡み合っていますから、まず皆さんの身近にどのような出来事が起きているのかを広い視野で全体的に見わたしてみることが大切です。その際に重要なのは下記の3つの領域を意識する視点です。

SDGsで配慮すべき3つの領域

| | | |
|---|---|---|
| 環境 | 社会・文化 | 経済 |
| ・山 ・川 ・海 ・大気、空気（空） ・景観、街並み など | ・建造物、施設 ・行事 ・くらし ・伝統工芸 ・制度 など | ・観光資源 ・農業 ・林業 ・水産業 ・畜産業 ・交通 など |

SDGs と 地域の魅力

SDGsでは皆さんの身近な問題への意識と取り組みこそが大切です。**SDGsをより身近にするためにも、ぜひ、【魅力】（大切にしたいもの、将来に残したいもの）を見つけることから始めましょう。**

このワークブックでは、みなさんに実際に「松島」の地を探究していただき、松島町の【魅力】を見いだしていくいただくこと。そして、その経験を生かして、みなさんの住む町の【魅力】を考えさせていただくことを目指しています。そのため大きくは4つのSTEPを用意しています。

松島町の探究

STEP1 キーワードを軸にした事前学習

STEP2 3つのテーマに沿って現地での学習

STEP3 まとめ 松島町の魅力

SDGsの**3つのPOINT**を意識しながら、SDGsで配慮すべき**3つの領域**を軸に魅力を見つけよう。新しいもの（風）と元からあるもの（土）の要素で成る**風土の魅力**も見つけよう。

あなたの町の魅力を考える

STEP4 発展 自分たちの地域の魅力を考える

個人で探究した成果をSDGsの**3つのPOINT**を意識してグループワークにつなげよう。みんなで考えた成果をSDGsで配慮すべき**3つの領域**でとらえてみよう。それは、どうすれば**風土の魅力**になるかを考えよう。

みなさんが訪れる松島町には、下図のようにSDGsの3つの領域に対応した、豊かな環境、歴史ある社会・文化、これらを土台とした観光産業をはじめとする経済が成立しています。しかし、東日本大震災で多くの影響を受けました（円の外側）。そのような影響に対して震災復興の様々な努力も行なわれています。

また震災復興の努力はもちろん、松島の魅力を高めてきた取り組みなどは、SDGsの3つの領域で整理ができるでしょう。

ぜひ、松島町を探究してみましょう。皆さんの五感をもって、今の松島町の魅力を感じていただき、「3つのPOINT」と「3つの領域」を意識することで、SDGsの視点で深く理解し、将来にわたって残すべき魅力について考えてみましょう。

